

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)

【公開番号】特開 2019-81720 (P2019-81720A)

【公開日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2019-020

【出願番号】特願 2017-209230 (P2017-209230)

【国際特許分類】

A 6 1 K 49/00 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

G 0 1 N 21/64 (2006.01)

G 0 1 K 11/20 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 49/00

G 0 1 N 33/50 Q

G 0 1 N 21/64 F

G 0 1 K 11/20

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 31 日 (2020.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非ニュートン流体中に、生体成分検出用試薬が含まれている、皮膚外用組成物。

【請求項 2】

前記非ニュートン流体が粘弾性流体である、請求項 1 に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 3】

前記生体成分検出用試薬が、蛍光物質を含む、請求項 1 又は 2 に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 4】

前記生体成分検出用試薬が、タンパク質に前記蛍光物質が固定されている、請求項 3 に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 5】

クリーム剤形である、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 6】

皮膚塗布用組成物である、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 7】

温度センシング剤である、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用組成物。

【請求項 8】

被検体の温度を測定する方法であって、

(1) 請求項 3 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の皮膚外用組成物を被検体の皮膚に塗布する工程、

(2) 前記皮膚外用組成物中の生体成分検出用試薬から発せられた垂直及び平行方向の蛍光強度を計測して偏光度を算出する工程

を備える、方法。

【請求項 9】

前記工程（２）が、スマートフォンのカメラに偏光フィルタを装着して、前記皮膚外用組成物中の生体成分検出用試薬から生じる蛍光偏光を測定する工程を備える、請求項 ８に記載の方法。

【請求項 １０】

前記生体成分検出用試薬が、タンパク質に複数の前記蛍光物質が固定されている、請求項 ８又は ９に記載の方法。